

道徳で心を磨き、行動に移します！

今日の1時間目は道徳の授業でした。3年生は、全国学力調査（英語：話すこと）の準備のため、学活に代わりました。1,2年生は「友情」や「思いやり」「相互理解」をテーマに道徳の学習をしました。ちょうど今、体育会に向けて練習に取り組んでいます。今日、道徳授業で考える「学級の団結」や「相手を思いやる気持ち」が体育会の成功に大きく関わってきます。

通常其道徳授業は、教科書を使い、読み物教材をとおして、道徳的価値について学びます。しかし今日は、体育会における各学級の取組や視聴覚教材等を活用し、上記のテーマについて考え、話し合っていました。

道徳の授業で使う教科書には様々な資料があり、道徳的心情を揺さぶったり高めたりするには、大変効果的です。しかし、ともすると教科書の中の話、人ごとのような話になってしまうこともあります。今日の道徳では、実際の自分たちのクラスをどうするか、自分はどうするべきか、などを考えました。他人事ではなく自分事として、1時間の道徳授業でしっかりと考えを深めることができました。

心を磨いた太西星が、実際にどのような行動で表すことができるのか。今後の体育会練習と当日の頑張りに期待します。

☆ 授業の様子です



1年生 体育会で大事にしたいことを考えました



2年生 体育会がより良いものになるよう、意見を出し合っています